

# なのはな通信



六ツ美中部小学校

校長室だより NO46

11・09・09

FBC秋花壇コンクールの活動を審査資料でご紹介します・・・その1

## FBC秋

### 平成23年度秋花壇 1、学校の概要

平成23年9月5日花壇審査資料  
岡崎市立六ツ美中部小学校

〒444-0244 愛知県岡崎市下青野町井戸尻71番地  
校長 高比良泰太 担当教諭 長坂寿子  
学級数 14 児童数 325人 (うち緑化委員 22人)  
SVC部員 7人 草花クラブ員 8人 電話 (0564)43-2260

### 2、メイン花壇の設計と管理



#### (1) 花壇設計者

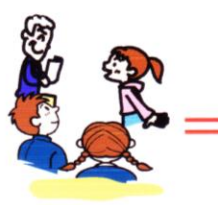
全校児童と保護者からメイン花壇のデザインを募集しました。その中で、グランプリに輝いた、5年の石川万里子さんと2年の浦野妃菜さんの作品を参考に、校長先生や緑化委員らの意見を取り入れてデザインが決まりました。



+



+



=



6.35 ㎡

#### (2) 花壇のテーマ

テーマ「優しさと情熱で明るい未来を」

#### (3) 設計のねらい

情熱的な赤のサルビアが、花壇の四方からみられるように花壇の中央や左右、上部に配置しました。その周辺を、淡い紫や白のサルビアを植栽し、一層赤が引き立つように工夫しました。

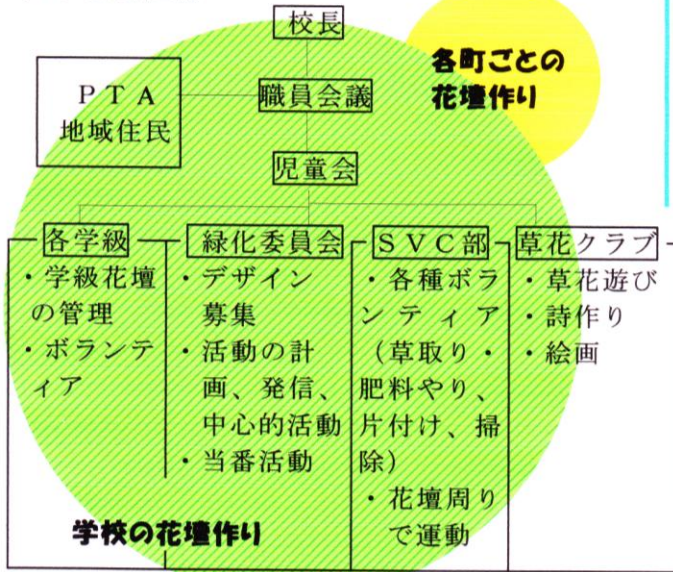
緩い傾斜のある花壇ですが、さらに、波トタン等で高低差をつけて赤が引き立つようにしました。また、種類ごとに波トタンで仕切ることで、水や肥料の管理も容易になりました。

植栽する際には、十分な間隔をとることで、一つひとつの株の間に風が通り、下葉の腐りを防いだり花の手入れを容易にすることができました。



### 3、花壇運営と教育上の利用

#### (1) 運営組織



#### (2) FBC活動の学校での位置づけとねらい

校訓	「誠」
スローガン	「みんなにこにこ元気な子」
教育目標	「勉強大好き」 「運動大好き」 「六ツ美中部大好き」

FBC参加と花壇作りのコンセプト

花壇作りを通して、  
みんなも花壇も素敵になるように  
という願いを込めた実践



#### (3) 教育への活用

##### ○教科の活用

総合：学校の花壇作りをみんなで取り組む(共労・協同行う)ことで、責任感、公正さなどを養う機会とする。

国語：学校自慢の単元(3年)や俳句や詩、作文作りなどの題材としながら、花壇作りの良さなどの気づきを育む。

理科：植物の生長や草花の作り、小動物の観察に役立てたり遊びながら、自然と共存している感覚や自然の不思議に気付くことを通して、自然への愛着や畏敬の念を育む。

図工：草花の特徴や花壇と関わる姿を描きながら、様々な気づきや絵画の能力を養う。

道徳：自然愛護やよりよく花壇作りに参加する意欲の高揚をめざす。

特活：協同して取り組む良さや自分や友達の良さに気づく機会とする。

##### ○学校行事での花の活用

入学式や卒業式では、約120鉢の花を式場に飾っている。

##### ○児童の反応・地域の人の反



秋は、どんな花壇になるかな。学校の自慢はやっぱメイン花壇だよな。<豊かな心・誇り>	僕が播いた種がこんなに大きく育ってうれしい。不思議だね。すごいね。<豊かな心、自然への愛着と畏敬の念>	僕たちの町の花壇の水やりもやっているよ。今年は暑くて、サルビアが育たず大変だったよ。<地域でも責任を持って生活する姿>	春から秋に、がらっと感じが変わって、また楽しい花壇ができたね。うれしいわ。ありがたいねえ。<豊かな心、感謝の心>	私たちが植え替えて手伝った苗が、こんなに大きく育ったなんてうれしい。役立ててうれしい。もらえてうれしい。<豊かな心、役立つ良さ>
---	---	---	--	--

### 4、郊外美化への貢献(地域への波及)

地域の花壇へ：約800株  
市内の小中幼稚園：約2000株  
ボランティアの人  
来客へ } 約2000株  
児童や地域の人へ：約600株



コスモスの種まきの時に苗の配布



PTA地域花壇

\*先日の台風にもめげず、がんばっています。今が見ごろで、青空と校舎を背景に観るのがベストポジションです。天気の良い日に、ぜひ学校で実際をご覧ください。また、学校のホームページ(校長室⇒なのはな通信)ではカラーで見られますので、そちらもどうぞ。